



# 包括システムの解釈を味わう

## 日時

2019年2月3日（日）  
10時-16時 受付：9時半-

## 会場

花園大学 <sup>ねんげ</sup>拈花館2F 202教室  
JR円町駅徒歩5分

## 講師：中村紀子

国際ロールシャッフ及び投映法学会会長

参加費（円）

会員

非会員

大学院生

受講資格

4,000

8,000

3,000

心理臨床関連の対人援助職者、もしくは心理臨床関連の対人援助職を目指している大学院生（学部生不可）。守秘義務を守れる方。

## 申込方法

下記事項を明記の上、メールにて2018年12月25日（火）までにお申し込みください。

①氏名（ふりがな） ②資料送付先住所及び郵便番号 ③TEL/FAX ④メールアドレス

⑤所属 ⑥職種、⑦参加区分（会員・非会員・大学院生）⑧臨床心理士資格の有無（登録No.）

受付後、事務局から参加費振込先を連絡しますので、1週間以内にお振込みをお願いいたします。

また、申込後1週間を過ぎても返事がない場合、お手数ですが研修会事務局にお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。振込の確認をもって申し込み完了となります。

なお、納入された参加費の払い戻しはできません。

定員（90名）になり次第、申込受付を終了します。

包括システムでロールシャッフを施行した事例を募集します。領域は問いません。事例提供希望者は、申込時にその旨、書き添えて下さい。なお、事例の選定は講師・研修会事務局において行います。



本研修会は、学会資格認定CPCSレベル2-B研修会のポイントになります。参加者は2ポイント、事例提供者は5ポイントをいただけます（レベル1を取得前の方もレベル2申請時のポイントに加えることができます）。

